

「鯖街道」とともに歩んで

中学生のときに読んだ山岳エッセイの感動が忘れられず、24歳から山登りをしています。初めて鯖街道の根来坂を歩いたのが、28歳のとき。以来、仲間といっしょに、廃道になっていた本来の道を探して、整備してきました。

根来坂を歩くと、かつて人の往来と交流があった「生活の道」であるという歴史を実感できます。日本遺産認定をきっかけに、多くの人に親しみを持ってほしいですね。

会では、鯖街道体験ウォーキングなどの催しのサポートや、実際に歩きたいという人のガイドをしてきました。今後は、ガイドマップの作成や標識整備を進めるとともに、次の世代の育成にも取り組んでいきたいです。

自分にとって大事なこと

県外の大学に在籍していましたが、就職活動のなかで、近くに家族がいることや、周りの人々の温かさが自分にとって大事なことなんだ、と改めて感じ、地元での就職を決めました。

同年代の友人も、県外に出ている人が多いので、みんなが地元に戻ってきてほしい、と強く思いますね。

小学校の時に、担任の先生に“思いやり”の大切さを教えてもらったことが印象に残っています。最近では珍しいほど礼儀やマナーに厳しい先生でしたが、今になって感謝の気持ちや尊敬の気持ちでいっぱいです。

今後は、地域のイベントなどにも参加して、地元に貢献していきたいですね。

▶次号は、
せんた かずき
千田 一輝さん (23 歳・塩竈)
にバトンタッチします



きらり！小浜人 Obama Star

すぎたに ちようしょう
鯖街道歴史研究会 代表 杉谷 長昭 さん (71 歳・広峰)





勝つことが先生への恩返し

中学生まではバスケットボールをしていたのですが、現顧問の清水先生に誘われて、若狭高校レスリング部に入部しました。

2年生の秋に、それまでの84kg級から96kg級に転向したことをきっかけに全国大会に出場するなど結果を残せてうれしかったです。

引退までに県民スポーツ祭、全国グレコローマン選手権と大会が続くので、得意のタックルに磨きをかけて臨みたいです。全国で勝つことが、今までお世話になった先生たちへの恩返しだと思っています。

レスリングは高校から始めても全国を目指すやりがいのあるスポーツです。皆さんぜひ入部してください。

イチ押し！ トップアスリート Top Athlete

小浜市レスリング協会 後藤 拓磨 くん (18歳・若狭高校)

アート&カルチャー Art&Culture

真舞流吟舞道会 代表 畠中 美智恵 さん (68歳・加茂)



真舞流吟舞道会の皆さん (後列中央が代表の畠中さん)

剣のりりしさ、扇の美しさ

真舞流吟舞道会は、市内の60代女性5人が所属する吟舞の団体です。剣舞と詩舞に分かれ、剣舞は剣を、詩舞は扇を手に、詩吟に合わせて舞います。市内に小浜教室(中央公民館)と南川教室(国富公民館)があり、毎週水曜日に活動しています。

吟舞の魅力は、詩の意味を感じながら舞う心地よさや、剣舞のりりしさ、男らしさに加え、足腰が鍛えられることもありますね。姿勢が良くなったり、腰痛が改善したりした会員もいます。

難しそうと思われることが多いですが、曲目も短く、やってみれば誰でもできますよ。興味のある人は、小浜教室は藪本☎52・1179、南川教室は畠中☎57・1141まで、気軽にご連絡ください。



5人での練習の様子(国富公民館・6月10日)